

# 校長室だより(No27)

R05/3/1

プールで渡り鳥が気持ちよさそうに泳ぐ季節となりました。中庭で育てた3年生のかりフラワーも、先日給食の食材としてみんなでおいしくいただきました。また、次年度の合唱部や金管バンドの部員募集が行われ、参加しようと思っている児童は、これからの活動に期待を寄せているようです。

さて先日、児童会役員の「引き継ぎ式」がありました。

今年度の児童会役員のみなさんからは、「元気、やる気、笑顔いっぱい」の学校にするために様々なことに取り組んできたことを思い出しながら、新しい児童会役員には、川内北小学校をみんなが笑顔で過ごせる学校にしてほしい、とエールを送りました。

新しい児童会役員のみなさんからは、どんなことに力を入れていきたいか、どんな学校にしていきたいか、一人一人の抱負が語られました。今年度の児童会役員のみなさんからも、期待をこめた温かい拍手が送られました。

そのあと、今年度の役員のみなさんから、来年度の役員のみなさんに、毎朝掲揚台に掲げている校名旗の引き継ぎがありました。旗だけでなく、川内北小学校のよき伝統を受け継いでほしい、という思いも引き継がれたようで、とても頼もしさを感じました。

今年度の児童会役員のみなさんは、学校の代表として、様々な活動のリーダーとして、その役割を担ってきました。

朝のテレビ朝会。コロナで集まることはできませんでしたが、モニターを通して朝会の進行を行いました。特に、「今週のめあて」の発表では、学習や生活のめあての周知、振り返りを行い、めあてを意識して学校生活を送るように働きかけました。

みんなが笑顔になるように、あいさつ運動や、人権週間、友達のよさや、ありがとうの気持ちを届けるスマイルレターの推進役として、また、世界の人々が病気予防のワクチンを打てるように「エコキャップ」の回収や、ユニセフなどの募金活動にも力を入れました。

さらには学校のために、仲間とともに、困っている1年生に対して、朝の準備の手伝いや給食・清掃のお世話を、運動会では、仲間とともに演技を盛り上げ、思い出に残る行事となるよう貢献しました。

加えて今年度は、川内南小学校や川内中学校のみなさんと「児童会・生徒会交流会」にも参加し、自分たちの学校の取組を発表したり、意見を交換したりしました。自分たちの学校でも取り入れられるものはないか、興味をもって話に聞き入っていました。

また、「いじめ防止サミット」にも参加をしました。リモートでの会議でしたが、県内の学校の児童と、みんなが笑顔になる取組について意見交換を行いました。この会議を通して、川内北小学校のみんなの笑顔がもっと増えるためにどのようにすればよいのか、気づきを得ていたようです。

先輩たちの思いを受け継ぎ、新しい児童会役員を中心とした「2023年度 児童会」の活動にも期待をしたいと思います。



児童会役員引継式



スマイルレター



あいさつ運動



児童会・生徒会交流会



いじめ防止サミット



エコキャップ回収